

2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月14日

上場会社名 株式会社オータケ 上場取引所 東
コード番号 7434 URL https://www.kk-otake.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金戸 俊哉
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 光川 和宏 TEL 052-211-0150
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績(2025年6月1日～2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	8,396	—	204	—	264	—	180	—
2025年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 562百万円(—%) 2025年5月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	46.03	46.03
2025年5月期第1四半期	—	—

(注) 2025年5月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年5月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	26,253	15,805	60.2
2025年5月期	26,064	15,388	59.0

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 15,805百万円 2025年5月期 15,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2026年5月期	—				
2026年5月期(予想)		0.00	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日～2026年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	5.3	550	7.1	650	3.9	430	109.81
通期	34,000	3.1	1,000	2.3	1,220	0.6	860	219.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期1Q	4,284,500株	2025年5月期	4,284,500株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	368,806株	2025年5月期	368,806株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年5月期1Q	3,915,694株	2025年5月期1Q	4,006,294株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2.「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の関税政策による外需の減少等で一時的な景気の減速を受けましたが、実質GDP成長率は5四半期連続でプラスとなりました。企業収益の大幅な減少は避けられ、堅調な企業業績を背景にして設備投資拡大の流れが継続しました。また、人手不足と物価上昇が高い賃上げに繋がっており、実質賃金の改善による個人消費の増加が続きました。一方で、米国の関税政策に起因する景気の下押しと企業収益の減少が見込まれることや、食料品を中心とした物価上昇の継続は消費マインドの低下に繋がっており、今後も景気の回復は緩やかなものに留まると考えられます。

当管材業界におきましても、デジタル化や環境対策に対応する投資需要の拡大、投資財価格の落ち着きなどにより受注の回復が続きましたが、人手不足や賃上げの影響による物流費・人件費の増加、エネルギー価格高騰のリスク等は企業収益の押し下げ要因となっており、当社グループを取り巻く事業環境は今後も予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社グループは前連結会計年度より「第2次中期経営計画（2025年5月期～2027年5月期）」を策定し取り組んでおります。

基本方針（目指す方向）

本中期経営計画の最終年度（2027年5月期）に創業80周年を迎えるにあたり、創業来培ってきた管工機材業界における商品調達力、供給力、提案力、販売力に一層の磨きをかけて、社会環境整備と未来環境創造に貢献していく。

戦略ビジョン

「既存事業の収益力強化」「事業領域拡大による成長促進」
「サステナビリティ／人的資本経営の実践」「資本コストや株価を意識した経営の実現」

営業体制の強化により主力商品の売上を拡大し安定的な利益を確保するとともに、管工事部門の受注体制の整備、ECサイト再構築等により事業領域を拡大することで、収益の確保と一層の売上拡大を図ってまいります。また、人的資本経営への取組として、デジタルトランスフォーメーション推進、働きやすい職場環境の整備、多様な人材の採用、女性活躍の推進等を進めてまいります。

「第2次中期経営計画」2年目となる当期もその実現を目指していくとともに、更なる企業価値の向上に注力してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は83億96百万円となりました。利益につきましては、営業利益が2億4百万円、経常利益は2億64百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては1億80百万円となりました。

なお、当社グループは報告セグメントが管工機材卸売業のみであり、その他の事業は重要性が乏しいためセグメント毎の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は262億53百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億88百万円増加しました。この主な要因は電子記録債権が4億93百万円、受取手形及び売掛金が2億43百万円減少しましたが、投資有価証券が5億36百万円増加したこと等によりです。

負債合計は104億47百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億28百万円減少しました。この主な要因は未払法人税等が2億49百万円減少したこと等によりです。

純資産は158億5百万円となり、前連結会計年度末比べ4億17百万円増加しました。この主な要因はその他有価証券評価差額金が3億81百万円増加したこと等によりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現在のところ2025年7月14日に発表した第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正せず、据え置いております。業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,715,444	2,925,772
受取手形及び売掛金	6,158,195	5,914,586
電子記録債権	4,990,170	4,496,413
商品	3,246,060	3,393,816
その他	120,333	77,962
貸倒引当金	△1,724	△973
流動資産合計	17,228,480	16,807,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,058,681	1,055,992
土地	3,704,169	3,704,169
その他（純額）	217,820	266,342
有形固定資産合計	4,980,671	5,026,503
無形固定資産		
のれん	128,041	124,672
その他	310,010	318,816
無形固定資産合計	438,051	443,488
投資その他の資産		
投資有価証券	3,269,683	3,806,367
その他	152,898	174,631
貸倒引当金	△4,915	△4,915
投資その他の資産合計	3,417,666	3,976,083
固定資産合計	8,836,390	9,446,076
資産合計	26,064,870	26,253,653
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,656,754	2,681,874
電子記録債務	5,701,250	5,616,510
未払法人税等	275,267	25,895
賞与引当金	243,228	102,430
その他	417,410	388,652
流動負債合計	9,293,911	8,815,363
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	117,314	117,314
退職給付に係る負債	711,611	725,510
その他	553,634	789,786
固定負債合計	1,382,559	1,632,610
負債合計	10,676,471	10,447,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,316,178	1,316,178
利益剰余金	12,509,566	12,544,943
自己株式	△659,569	△659,569
株主資本合計	14,478,382	14,513,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,144,851	1,526,754
土地再評価差額金	△234,835	△234,835
その他の包括利益累計額合計	910,016	1,291,919
純資産合計	15,388,398	15,805,679
負債純資産合計	26,064,870	26,253,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	8,396,578
売上原価	7,241,109
売上総利益	1,155,468
販売費及び一般管理費	950,547
営業利益	204,921
営業外収益	
受取利息	417
受取配当金	27,521
仕入割引	33,939
その他	4,243
営業外収益合計	66,122
営業外費用	
支払利息	971
債権売却損	4,100
その他	999
営業外費用合計	6,070
経常利益	264,973
税金等調整前四半期純利益	264,973
法人税、住民税及び事業税	20,339
法人税等調整額	64,376
法人税等合計	84,715
四半期純利益	180,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	180,257

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	180,257
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	381,903
その他の包括利益合計	381,903
四半期包括利益	562,161
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	562,161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	
減価償却費	39,614千円
のれん償却額	3,369

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自2025年6月1日 至2025年8月31日）

当社グループは、報告セグメントが管工機材卸売業のみであり、その他の事業は重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。